

栗山発電所の構外への油の漏えいについて

2026年1月20日
東京電力リニューアブルパワー株式会社

当社栗山発電所（栃木県日光市、最大出力42,000kW）において、発電所構外に油が漏えいした可能性があることを、本日確認いたしました。

栗山発電所では、発電停止中の昨日午後6時50分頃、発電機で使用する潤滑油を貯めている油槽内の油量の異常を示す警報が発生しました。このため、現場を調査したところ、油槽内の油面が低下しており、油槽からの油漏れの可能性があることを確認しました。

油面の低下量から計算される油の量は、約185リットル（本日午前11時時点）と推定しております。

その後、昨晩から今朝にかけて、河川のパトロールを実施した結果、本日午前6時50分頃、栗山発電所下流に位置する当社黒部ダム湖内において、油膜が確認されたため、発電所構外へ油が流出したものと想定しておりますが、油膜はダム湖内に留まっており、ダム下流への油の流出はありません。

確認された油膜については、現在、回収作業を実施しております。

本事案では、地域の皆さんにご迷惑とご心配をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、同様の事案が発生しないよう、速やかに原因究明と再発防止策を講じまいります。

以上